



# 潮見小学校 PTAだより



令和7年度 第2号 芦屋市立潮見小学校PTA発行

## 【 サポーター制度が動き出しました 】

日頃からPTAの活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。今年度、新たな試みとして開始しましたサポーター制度ですが、おかげさまで登録者数が予想を上回る勢いで増えています。

これまでPTAでは、執行部に加えて各クラスから学級代表を選出し学級行事などが行われていました。しかしコロナ禍でその機会がなくなり、学級代表は人数を減らして学年代表となりましたが、PTA活動は主に執行部メンバーに支えられてきました。一方で、執行部でなくても行事のお手伝いなどは声をかけてもらえたら協力したいという保護者の声もありました。そこで形式的に学年代表を数名ずつ残すのではなく、サポーターという名で必要な時に声をかけられるように活動に協力いただける保護者の方を事前に募集してみよう、ということになりました。これに似た取り組みはすでに他市・他校でも導入されており、潮見小学校からも保護者の手を借りたい場面があるとお話もあったため、これは子どもたちのためにもなると導入した次第で、学校側と今年度のPTA役員との思いが一致した取り組みとして実現に至っています。また、このサポーター制度の目的は、純粋にたくさんの保護者の方の力をお借りしたいということであるため、PTA会員でない方にもぜひご協力いただきたく、広く募集させていただいています。今は会員でなくても、こうした活動に賛同いただきPTAに入ってみようかなと思った方は、年度の途中でも大丈夫ですので、ぜひご連絡ください。今年度は、PTAの活動を広く知ってもらい、できる人ができるときに、できることに協力いただける体制を目指していきたく考えています。

サポーター登録用QRコードやミマモルメ配信のURLからサポーター登録の意思表示をいただいた方はLINE公式アカウントへ招待しております。そこで活動の詳細をお知らせしたり、直接問い合わせを受けたりもしています。気になった方は以前お配りしたサポーターのチラシにも目を通していただけると嬉しいです。ぜひご協力のほど、よろしくお願いします。

登録用QRは本ページ下にもあります。

### 【サポーター活動報告～1年生給食配膳～】

4月25日から5月16日までの11日間で、のべ34名の方に入ってくださいました。先生方からの大変助かるという声で、当初の予定から延長して実施しました。この様子は4月24日に潮見小学校のホームページにも記載されています。以下、参加されたサポーターの声です。

“給食は普段参観することがないので、とても新鮮な経験でしたし子どもの様子が見られて安心しました”

“自分の子が1年生にいらなくても様子が見れて楽しかったです”

“一品一品お減らしを確認する先生を見て、今はこういうところに時間をとられるのだと知りました”

“牛乳パックのたたみ方が難し過ぎると感じました”

“もう少し長い期間のサポートが必要かもしれないと思いました”

“先生もゆっくり食べる時間もなくて大変だなと感じました”

“自分たちで出来るようになるための出すぎないサポートをと思っていましたが、最後はサポートの量が減って1年生の成長を感じました。”

### 【愛護部から】

新年度が始まり、今年度の愛護委員の方々も見守り活動を開始しました。以下4月活動報告です。

①1年生下校見守り（4月14から25日にかけて）  
4月は新1年生下校見守りを重点的に行いました。最初は先生方と一緒に通学路、左右確認する場所などを確認しながらでしたが、慣れてくると自ら確認する姿もあり、数日で成長した子どもたちの姿がありました。

②校外児童会参加（4月16日）

町別に集まり登下校、地域についての話し合いを行う会です。今年度初回の集まりだったので、新1年生の紹介が主な内容でした。また、校外児童会を行う目的とは？との話がありました。町別の集団下校を行う場面は災害時・緊急時なので、同じ分団メンバーがお互い顔見知りであることが大変重要であるとの話が先生方からあり、子どもたちも真剣に話を聞いていた姿が印象的でした。

【お願い】登下校の安全確保は原則として保護者の責任です。

子どもたちが安全に登下校できるように、交通ルール、通学路の確認などをご家庭でもお話していただくようお願いいたします。



サポーター登録はこちらから→



## 拡大理事会に参加して

「ちょっとだけ硬い話ですが読んでほしいです」

5月7日に芦屋市PTA協議会主催の拡大理事会に出席してきました。各学校の新旧会長が参加して昨年度の報告と引継ぎ、今年度の計画などの報告を受ける会でした。そもそもPTA協議会（芦P）って何？ですよね。各学校にあるPTAを単Pと呼び、芦屋市内の幼稚園・小学校・中学校の単Pの集まりが芦Pです。芦Pは教育環境改善や社会問題など、地域全体の向上を目指して問題に取り組んでいます。そのため各単Pからの問題案件を芦Pで審議して行政へ伝える役割もありますし、皆さんのPTA会費の一部は芦Pへ会費として支払われています。一方で、数年前よりこの芦Pの在り方に議論が出ております。芦Pの会議主催は単Pが当番制で持ち回っており、この当番校にあたる年度はPTA人員を増やす必要もあり単Pの負担が大きいと脱退する学校がでてきました。しかしながら、芦Pから行政に声を挙げることで改善されていることもあります。例えば、昨年度の途中で給食の値上げを検討されていたことが今年度からの値上げに遅らせることができたりなどです。このように保護者側の要望を実現できている側面も多くありますが、それも各単Pの要望だけでは行政は聞く耳を持ってくれません。

今年度の潮見小PTA役員で話し合ったところ、自治会や保育園時代の事例として、組織に属していないために行政に動いてもらえないことがあることを共有できたため、潮見小学校として芦Pに属することのメリットはあるとして、今年度も参加を継続することで意見がまとまりました。実際に芦P拡大理事会に参加して、他校と情報交換することで同じ芦屋市の学校でも違いがたくさんあることを知り、参考にしたい取り組みについて詳しく話が聞けるなど良い交流ももっています。

芦Pの会議は6月、10月、2月に行われ特に10月は行政に直接我々の声を届ける重要な月となりますので、それまでに単Pの問題案件などを芦Pの意見としてまとめる必要があります。すべてが希望通りになるわけではありませんが、現場の声を挙げることはとても重要だと考えております。そのためにも保護者のみなさんが日頃から感じていることや改善してほしいことなどを交流会などで聞かせてください。この機会にちょっとだけPTAの在り方について考えていただけると嬉しいです。

## 交流会改め【もっと chat 潮見】

5月15日に教頭先生を交えて開催しました。今回もお父さんも来られてあっという間の2時間でした。今回多くいただいた声は、全体の1割を超えるまでになってきた外国籍の、特に日本語がわからないお子さんとそのご家族へのサポートについてでした。市からの通訳サポートなどはありますが、まだまだ充実しているとはいえない実情にどう対処していくか、いろいろな意見ができました。まずは学校やPTAからの情報だけでも翻訳して正しくお伝えすることがその一歩になることで、通訳・翻訳サポーターの方を募りたいと思っています。また、学校内だけではなく、2学期にある小学校委員会と芦Pを通して、行政へも実情などを訴えていきたいとの意見がまとまりました。また、サポーターには保護者だけでなく、児童の祖父母の方も参加できないかなどの声もありました。次回は6月19日木曜日に実施予定です。10時からPTA室にてお待ちしております。

### ★★★お知らせ★★★

#### 【たまたまばこ】

今年度の読み聞かせがスタートしました！  
第1回「たまたまばこ」は低学年で開催。  
1-1 くもりのちほれせんたくちゃん  
1-2 はらぺこおおかみデコとポコ  
1-3 おばけのてんぷら  
2-1 たこさちとおぼうさん  
2-2 ねこのおすし屋さん  
2-3 てんでんきょうだい・サイモンはねこである  
3-1 うどんのうーやん  
3-3 スーホの白い馬  
◎見学会も兼ねていて3人の方が参加くださり、そのうち2名が新しくメンバーになっていただきました！  
また、ボランティアが集まる交流会「本の虫ネット連絡会」のホスト校が今回は潮見小学校です。（ボランティアのみの連絡会です）



#### 【びっくりばこ】

毎週、火・水・木の朝  
8:10～8:25に図書室  
を開ける活動です。朝  
から図書室にくる子ども  
たちを見てさすがが  
しい気持ちになります  
。随時メンバーを募  
集していますので、ご  
興味のある方は以下の  
QRコードからご連絡  
をお願いします。



#### 【6年生卒業記念委員】

6年生の卒業記念委員は  
この3名の方が手を挙げ  
てくださいました。一  
年間よろしくお願ひ致  
します。また、お力添  
えの必要な時は6年生の  
保護者の方、ご協力を  
ぜひよろしくお願ひし  
ます。

6月配布の紙面で  
ご確認ください。

紙配布に  
ついて

今年度はミマモルメ配信時の紙配布希望者への個別対応は致しませんが、PTAの活動を広く知っていただきたいため、今回もカラーで作成したものを全員にお配りしています。